

## 各業種に共通する留意事項

(参考：令和2年5月4日 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議)



**「密」が重なるほど、クラスター(集団) 発生リスクが高くなるので、特に気を付けて対策しましょう！**

### ① 密閉空間を避ける

窓をこまめに開けるなどして、**室内の空気を循環**させましょう。  
北海道の建物は気密性が高いので、特に注意してください。

### ② 密集場所を避ける

- ・時差出勤やテレワークを活用するなどし、**勤務時間・休憩時間をずらす**ようにしましょう。
- ・入場人数の制限や、利用者に混雑時間帯の周知を行うなどし、**施設内に人が集まらない**ようにしましょう。

### ③ 密接場面を避ける

- ・**人と人の距離が近くならない・対面しない**ように席の配置を工夫しましょう。
- ・人と人が対面する場合には、**アクリル板・ビニールカーテン**等を設置しましょう。

## ○マスクを着けよう

従業員だけでなく、利用者にもマスクを着用するよう周知しましょう。



## ○手洗いや手指消毒をこまめに

従業員は定期的に行い、利用者へは入場時に消毒するよう周知しましょう。

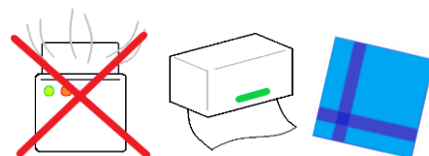


## ○体調を確認しよう

- ・【従業員向け】発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は、休むように呼びかけましょう。  
また体温を毎日測定し、記録に残すように呼びかけましょう。
- ・【利用者向け】上記の症状がある場合は、施設に入場しないよう周知しましょう。

## ○トイレを清潔に

- ・不特定多数が接触する場所は、毎日清拭消毒を行いましょう。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すように周知しましょう。
- ・ハンドドライヤーを利用せず、ペーパータオルを設置したりハンカチを持参するよう周知しましょう。

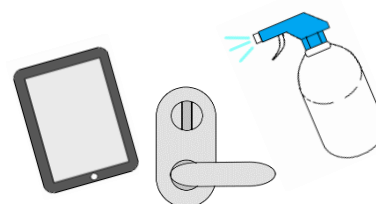


## ○ごみの捨て方に気を付けよう

- ・鼻水や唾液がついたマスクやティッシュ等を含むごみは、ビニール袋に入れて口をしっかり縛りましょう。  
万が一、ごみが袋の外側に触れた場合は、消毒するか袋を二重にしましょう。
- ・ごみを触るときは、できるだけ手袋・マスクをし、捨てた後は必ず手洗いをしましょう。

## ○共有部分を消毒しよう

- ・共有する物品(タブレットなど)や手が頻回に触れる場所(テーブルなど)は  
始業前・終業後に清拭消毒を徹底しましょう。
- ・日常の消毒方法については下記サイトよりご確認ください。



(<http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/documents/bessif.pdf>)

